

いっぱん しゃだん ほうじん) にほん ごむ こうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんいんかい へん

Ippan shadan hojin) nihon gomu kogyokai ginohyokashiken shikeniinkai hen

いっぱん しゃだん ほうじん) にほん ごむ こうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんもんだい

Ippan shadan hojin) nihon gomu kogyokai ginohyokashiken shikemmondai

ごむせいひんせいぞう しょくしゅ ふくごうせきそう かこう さぎょう (たいや)

Gomu seihin seizo shokushu Fukugo sekiso Kako sagyo (taiya)

がっかしけん (しょきゅう)

Gakka shiken (Shokyu)

じゅけんばんごう Juken Bango

1. しけんじかん (Shiken Jikan) 1じかん/60ぶん (1Jikan/60pun)

2. もんだいすう (Mondaisu) 20もん (20mon)

3. ちゅうい (Chui)

(1) しけんもんだいには じゅけんばんごうを、かいとうようしには じゅけんばんごうとなまえを かきなさい。

Shiken mondai niwa juken bango o, kaito yoshi niwa juken bango to namae o kakinasai.

(2) もんだいは かかりのひとがよみます。そのとき、もんだいぶんやえをよくみていなさい。

Mondai wa kakari no hito ga yomimasu. sonotoki, mondaibun ya e o yokumite inasai.

(3) こたえは 正しい または あやまりのどちらかです。こたえかたは かいとうようしに かいとうれいのように かきなさい。

Kotae wa tadashii mata wa ayamari no dochiraka desu. kotaekata wa kaitoyoshi ni kaitorei no yoni kakinasai.

① こたえが 正しいとおもうばあい、正しいのらんにまるをかきなさい。

Kotae ga tadashii to omo baai, tadashii no ran ni maru o kakinasai.

② こたえが あやまりとおもうばあい、あやまりのらんにまるをかきなさい。

Kotae ga ayamari to omo baai, ayamari no ran ni maru o kakinasai.

(4) わからないことがあったら、てをあげて かりのひとにききなさい。

Wakaranaikoto ga attara, te o agete kakari no hito ni kikinasai.

(5) かいとうようしの ※のところには 書いてはいけません。

Kaitoyoshi no ※no tokoro niwa kaite wa ikemasen.

かいとうれい (Kaito rei)

【かいとうらん (Kaitoran)】1-10

もんだいのばんごう (Mondai no bango)	こたえ (Kotae)	
	正しい (Tadashii)	あやまり (Ayamari)
1	○	
2		○

1. ごむは あついおゆの なかに いれと とける。

Gomu wa atsui oyū no naka ni ireruto tokeru.

2. きの じゅえきから つくる ごむは、ごうせいごむ です。

Ki no jūeki kara tsukuru gomu wa, gōseigomu desu.

3. ひを つかう ところに ざいりょうを ほかんしては いけない。

Hi o tsukau tokoro ni zaiyō o hokan shitewa ikenai.

4. てんねんごむは、おもに たいやの ざいりょうに つかう。

Tennen gomu wa, omo ni taiya no zaiyō ni tsukau.

5. ぼーるせいひんは、せいけいかこうで つくられる。

Boru seihin wa, seikei kako de tsukurareru.

6. きかいを きどう するときは、まわりに ひとが いないことを かくにん しなければ いけない。

Kikai o kido surutoki wa, mawari ni hito ga inaikoto kakunin shinakereba ikenai.

7. あんぜんそうちの てんけんは、まいにち やらなくても よい。

Anzen sochi no tenken wa, mainichi yaranakutemo yoi.

8. さぎょうばが きたなくても、さぎょうが できれば もんだい ない。

Sagyoba ga kitanakutemo, sagyo ga dekireba mondai nai.

9. いじょうが おきたときは、「とめる、よぶ、まつ」を かならず おこなう。

Ijō ga okitatoki wa, 「tomeru, yobu, matsu」 o kanarazu okonau.

10. さぎょうを するところは、はしって は いけない。

Sagyo o surutokoro wa, hashitte wa ikenai.

11. たいちょうが わるいときは じょうしに ほうこく する。

Taicho ga waruitoki wa joshi ni hokoku suru.

12. せつびが いつもと ちがう じょうたいの ときは、じょうしに ほうこくする。

Setsubi ga itsumoto chigau jotai no toki wa, joshi ni hokoku suru.

13. ゆかに おちた ざいりょうを ひろって そのまま せいけいを した。

Yuka ni ochita zairyo o hirotte sonomama seikei o shita.

14. いぶつふりょうとは、くきが はいっていること です。

Ibutsu furyo towa, kuki ga haitteiru koto desu.

15. すんぼう そくていじぐの すけーるが みえないので つかわなかった。

Sumpo sokutei jigu no sukeru ga mienai node tsukawanakatta.

16. ふくごうせきそうかこうは、 ことなる ざいりょうを かさねて かたちにするもの です。

Fukugo sekiso kako wa, kotonaru zairyo o kasanete katachi ni suru mono desu.

17. ぞらむ または しんがねは、 かこうが できれば、 へんけい していても よい。

Doramu mata wa shingane wa, kako ga dekireba, henkei shiteitemo yoi.

18. せつちやくぶが はがれて いても、 かこうが できれば もんだいは ない。

Setchakubu ga hagarete itemo, kakoga dekireba mondai wa nai.

19. かこうごの たいやの ひょうめんに いぶつが ついて いたので、 てで とりのぞいた。

Kakogo no taiya no hyomen ni ibutsu ga tsuite ita node, te de torinozoita.

20. ぞらむは かたいので はんまーで たたいても よい。

Doramu wa katai node hamma de tataitemo yoi.